

忘れてはいけない日

沖縄県立沖縄高等特別支援学校二年 石川 恭悟

みなさんは、人生で忘れてはいけない日はありますか。私には人生で忘れてはいけない日が四日あります。

一日目の忘れてはいけない日は、この沖縄で何万人もの人が亡くなり、沖縄の人々の平和な日々がくずれていった日。沖縄戦が始まった日です。

二日目の忘れてはいけない日は、沖縄戦が終わった日です。

三日目の忘れてはいけない日は僕の後悔の日です。

何年か前の終戦の日に、私のおばあちゃんが泣いていたので「何でね」と聞くと「戦争のことを思い出してね」とこたえてくれました。そこで私はどんなことがあったのかを話してくれるようたのみました。今私たちが食べているご飯も戦争の時には食べられなかったことや私たちが見ている青い空や青い海も見えなかったこと。戦争の時には家にも帰れなかったこと。そんないろいろな話を聞いて僕は、おばあちゃんの前で「そんな話あるわけない。うそだ。」と言ってしまったのです。だって空や海が見れないなんて信じることができなかつたのです。

四日目の忘れてはいけない日は、平和祈念公園の資料館で沖縄戦についての写真や資料を見て、おばあちゃんが言っていた話が本当だったと気づいた日です。

その日から、おばあちゃんに「うそだ、そんな話あるわけない。」

と言ってしまったことを今でも後悔しています。でも「あの話、本当だったんだね。あの時はごめんなさい。」とおばあちゃんの目を見て直接あやまることがもうできません。

私には人生で忘れてはいけない日が四日あります。終戦の日になるとおばあちゃんの話思い出します。そしてこれからも身近な平和な日々がずつつづいて、未来が今よりも平和であるよう願っていきます。